

エピローグ

デジタル世代の小さな会社と NPOの未来

インターネット時代に小さな会社やNPOのみなさんが仕事をやり遂げていくために、参考になる内容はありましたか？

本書が少しでもみなさんの力になれたならうれしく思います。

次世代でも輝くみなさんを想像しつつ、しめくくりのメッセージを。

おわりに ～デジタル世代の中小企業・NPOとは？

小さな会社のみなさん、NPOのみなさん、本書の内容はいかがだったでしょうか？

通常、企業向けのサイバーセキュリティにまつわる本や資料は、かなり技術的でかっちりとして、手軽には読みにくいものになっています。それは会社や団体の中にセキュリティを理解する担当者がいて、その人に向けて「こうしなければならぬ」といった内容を、整然と詳しく伝えているからです。

また、サイバーセキュリティに関する記事も世の中にたくさんありますが、それらはかなりの部分、全く

の個人か、先ほどの企業のセキュリティ担当者に向けてのものであり、その中間にあたる、従業員のいる個人事業主、セキュリティ担当者のいない小さな会社、そして任意団体や非営利団体(NPO)の方たち向けには作られていないのが現状です。

しかし、悪意をもって攻撃をするものたちは、みなさんを避けてくれはしません。

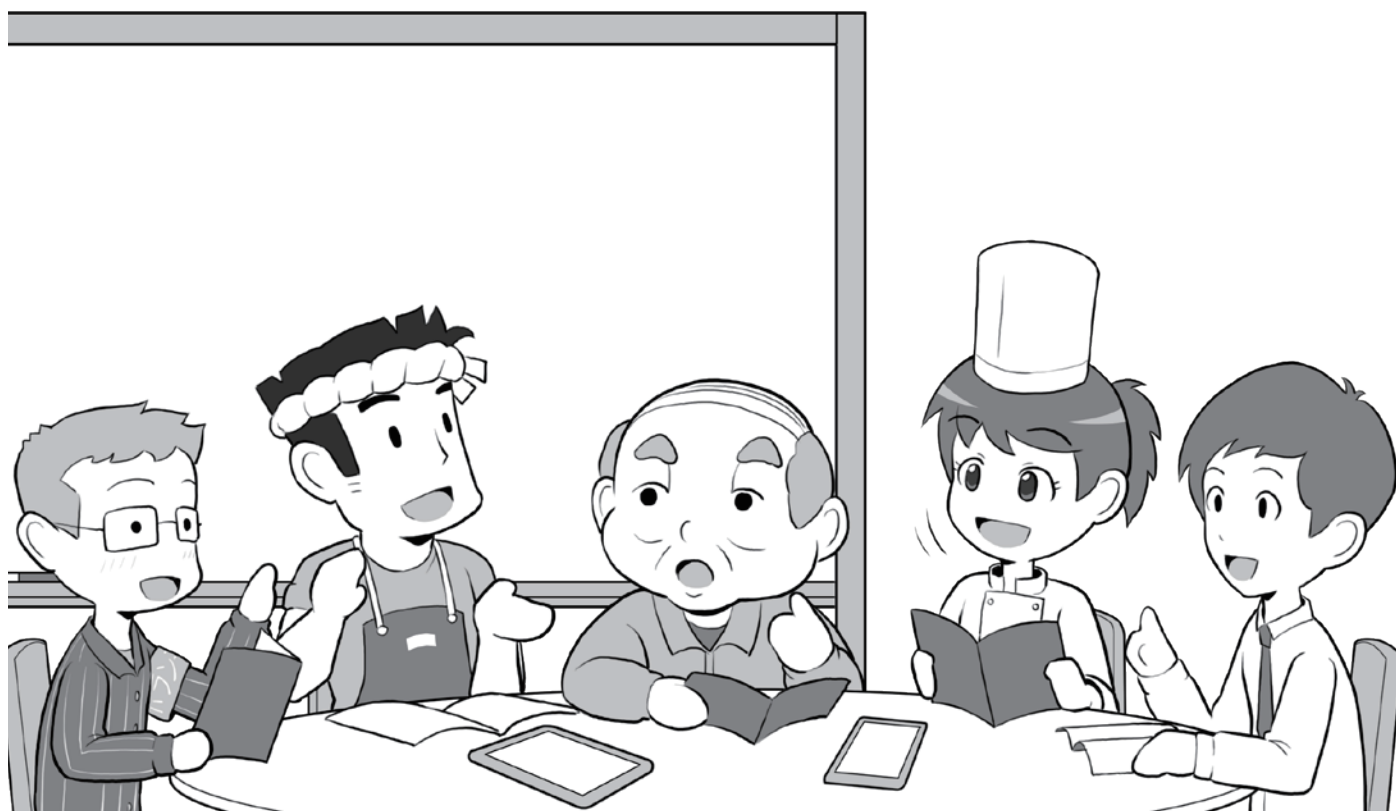
それに対抗するためには、小さな会社やNPOのみなさんの中にある「そもそもサイバーセキュリティってなに？」「最低限なにをしなければならぬの？」という疑問を解消

し、「サイバーセキュリティへの理解や投資が、結果的には未来の利益になる」ということを知ってもらうことからスタートするべきであり、それを実現するためには、なるべく分かりやすく、気軽に読めるものがないのではないかと考え、この本を作りました。

この本が、みなさんがサイバーセキュリティを理解するためのお役に立てたならうれしく思います。

さてインターネット世代の小さな会社やNPOはどうなっていくのでしょうか。

もちろん企業やNPOとしての目



標を達成する過程で、大きな会社や著名なNPOになることも一つの答えかもしれませんが、もう一つの方向性は、インターネットの「距離とその移動に必要だった時間が消えた世界」に合わせて進化して、このメリットをフル活用し、機敏に姿を変え、柔軟性を生かしてことにあたり、どこにいても仕事を行え、そして仕事と家庭を両立し、クオリティ・オブ・ライフ、すなわち生活の質を向上させる、そんな存在を目指すものではないかと思えます。

古来、人は距離とその移動に消費する時間によって、行動する範囲と

その可能性を制限されてきました。しかし、インターネットの出現によってこの制約から放たれる、人間の可能性は無限大です。そんな未来を見たいと思ったならば、ぜひインターネットを安全で安心して活動できる場所にしていくため、私たちとともに、インターネット世界の未来を守って下さい。

私たちがインターネットに素晴らしい意義を見出し、その果てに人としての進化があると証明するためには、安全で安心なインターネット空間の実現が不可欠なのです。

そして広大なインターネットは可

能性の宝庫であると同時に、広大であるが故に政府や関連機関、セキュリティ関係企業だけでは守り切れないのです。

みなさん一人ひとりがインターネットを守る私たちの仲間となって、私たちとともに未来を守ってくれる存在になることを望みます。

私たちは、みなさんのことを待っています。可能性の未来でお会いしましょう。

2019年3月15日

内閣サイバーセキュリティセンター一同

